

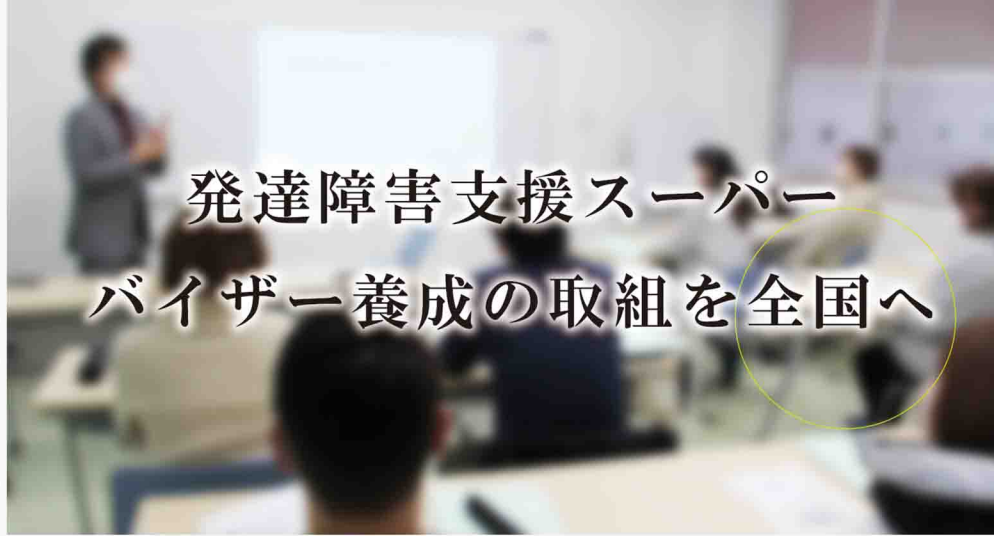
ASSIST

芽吹く未来へ

2024.6.1
Vol.26



社会福祉法人 萌葱の郷
自閉症総合支援センター・子育て総合支援センター



発達障害支援スーパーバイザー養成の取組を全国へ

理事長 五十嵐 康郎

理解不足や間違った支援による二次障害や虐待を根絶するためには、スーパーバイザーを養成し、多機関・多職種間の連携を構築することが急務であるとして、大分県発達障がい者支援センター連絡協議会の事業として、2005年に大分県発達障がい支援専門員養成研修がスタートしました。

実務経験3年以上、所属団体長の推薦、修了期間3年（初級、中級、上級）、参加費自己負担、しかも運営上の特典がないにもかかわらず、30名の定員に対して150名の申込がありました。2024年現在、383名が修了し、267名が支援専門員の会を結成して、生涯研修と多機関・多職種間の連携、発達障害児者への療育・相談支援、家族支援、災害時における支援等の多岐にわたって多大な成果をあげています。

全日本自閉症支援者協会会長在任時にスーパーバイザー養成研修を全国で実施することを厚生労働省に提案致しましたが、実現に至らなかったことから、日本財団に助成を申請し、2014年から4年間、発達障害支援スーパーバイザー養成研修を実施いたしました。

スーパーバイザー養成研修は、厚生労働省、文部科学省はじめ、当事者、研究者、実務者等の第一人者による前期・後期各3日間、計16講義の集合研修と、14カ所の指定研修法人から2か所を選択し、各5日間の実務研修、通算16日間の研修を受講し、研修毎にレポートを提出するもので、所属機関の推薦状、旅費などを含む費用（約30万円）等厳しい条件で、民間団体が主催し、全ての実務を萌葱の郷が担うことから、どの程度の参加申し込みがあるか不安でしたが、全国から定員50名を上回る応募があり、急遽、定

員を80名に増やしました。参加者からは、「これまでに参加したどの研修よりも有意義だった」等の高い評価を得ました。

大分県発達障がい者支援専門員養成研修と発達障がい支援専門員の会の取組はスーパーバイザー養成の先進モデルですが、大分県で実現できたのは、①当事者、医療、教育、福祉、保育、行政の多機関・多職種の連携 ②高度な専門性を備えた医療・教育・福祉の視察・実務研修先 ③事業を統括する事務局 この3条件と県の後押しがあったからです。

大分県の取組は、発達障がい者支援センター連絡協議会の本来の業務ですから、国が事業化しなくても3条件が揃えば、全国どこでも実現可能です。日本財団助成スーパーバイザー養成研修を実施し、多くの都道府県に多機関・多職種の連携と実務研修先が育っていないことを実感しました。国が事業化しても、3条件が備わっていなければ、実現できないと考えるに至りました。

大分モデルは発達障害の理解と支援を深め、多機関・多職種間の連携を構築し、二次障害としての強度行動障害や虐待を防止する決定打です。全国の発達障害者支援センターが本来業務として取組むことを提案します。ご要望があれば、視察・資料提供等のお手伝いをさせていただきます。

SVとは

大分県独自の認定資格
発達障がい者支援専門員(スーパーバイザー)の略。
医療・保健・福祉・教育・労働の各分野において、
発達障がい児・者のライフステージを見通した
相談や支援を行う専門家です。

あなたの町の SVさん
スーパーバイザー

法人の YouTube チャンネルでも発信！



2024 年度自閉症啓発デーイベント

毎年4月2日は国連で定められた「世界自閉症啓発デー」です。自閉症に関する理解を深めていくことで自閉症のある人を含めたすべての人が過ごしやすい世界を実現していくための日とされています。日本では、4月2日～4月8日までの一週間を「発達障がい啓発週間」としており、全国各地で「ライト・イット・アップ・ブルー」等の啓発活動が行われています。その期間中、大分県では大分いこいの道広場にある大分市誕生100周年記念モニュメント「100年の樹」を青く染め、J:COM ホルトホール大分では発達障がいの方たちの作品展示や物販が行われました。

4月6日には大分県と大分県自閉症協会共催で普及啓発講演会が行われました。臨床心理士として、また親子支援の専門家として培った経験を基に「発達障がい児・者の親を支える」という演題で大分大学福祉健康科学部准教授飯田法子先生による講演がありました。会場、オンライン合わせて100人程が参加し、事例を交えながら、発達障がい児者の親に必要な支援方法やサポートについて話をしました。



気づき

私がこの福祉の道に携わり20年の月日が経ちました。この萌葱の郷に入職するまでは成人の知的障がい者施設で働いていました。何もわからない境遇の中で1対1の大切な関わりを学びました。ちょうどその頃、大分県発達障がい者支援専門員の養成研修の募集を知り、研修に参加することができ、発達障がいという概念に出逢いました。様々な研修や事例検討会など、私にとっては刺激的な事ばかりで今まで生きてきた「当たり前」とは何かということを考えさせられたことを昨日の事の様に思い出します。発達障がいといっても様々な困りをそれぞれ抱え、ご本人だけではなくご家族も一緒に抱えている現実を知りました。そして、萌葱の郷の理事長の理念に感銘し、人は生まれてきた時からみんな同じ人間。子どもの頃からしっかり環境を大切にすることで明るい未来が保障されるのではないかと考えるようになりました。今まで知的に困りを抱えている成人の方と関わっていた中でいつも同じ事を感じていた私が居ました。

現在、児童発達支援センターなかよしひろばで共に子ども達と過ごさせて頂いています。こどもは無限です。日々、子ども達の昨日まで出来なかったことができるようになった成長が私自身の喜び、関わった仲間達との喜びに変換され活力になっています。

私が大切にしていることは、言葉で表出が難しい為、絵カードなどでツールを作る視覚支援ではなく、絵カードを提示しながら言葉も添え、寄り添いながら代弁を通して自分の気持ちに気づいてもらうことを意識しています。そして可能性を信じ、初めからできないだろう、わからないだろうなど、固定概念を捨て、その子自身が発揮できる引き出しをたくさん作れるお手伝いをしたいと思っています。その為には昨日と今日の違いを感覚的に気づく力が必要だと考えます。小さなことでいいのです。ちょっとした仕草や声のトーンなどなど。

一緒に働く仲間達にも同じ事が言えます。私達ひとりでは決してなかよしひろばに通っている子ども達に丁寧な関わりはできないはずです。仲間で様々な意見や想いを話し合い、時には役割を決め遊びを設定しながら子ども達が遊び込める環境や友だちと一緒に遊んで楽しかった経験を創る。

一緒に働く仲間が今日は昨日と違って元気がないなあ、あまり笑ってないなあなどお互いに気づき合えることも必要だと思います。そういった気づきを気づけることが子ども達に対してもいい支援、関わりに繋がると考えています。



私の療育論

こども発達・子育て支援センター
なかよしひろば 支援係長 足立朋子



こども発達支援センター

大分なごみ園

大分なごみ園センター化!!

大分なごみ園は平成25年に大分市丹生地区に開所して以来、10年以上に渡って大分市東部地区を中心として児童・幼児に対して支援を提供してきました。

近年の児童発達支援に対する利用ニーズ増加を鑑みて同一法人が大南地区で運営する戸次なごみ園と合併し令和6年4月より児童発達支援センターへと移行し児童発達支援（定員を10名から16名へ増員）放課後等デイサービス・保育所等訪問支援を一体的に提供できる体制を整えました。また、センター化することでより地域における中核的役割として保育園・こども園・学校等の関係諸機関と連携を今まで以上に進めていく予定です。今後も地域の子育て家庭が安心して暮らせるようこれまで以上にきめ細やかで丁寧な支援に努めてまいります。



園庭の大きさは900㎡
野球やサッカーも身体

トランポリン・スイ

定員

児童発達支援センター 16名
放課後等デイサービス 10名

Access

〒870-0318
大分県大分市丹生 210-3
こども発達支援センター大分なごみ園
TEL (097) 524 3636 FAX (097) 524 3637

開所時間

児童発達支援センター
(未就学児)

月～金曜日 9:30～15:30

放課後等デイサービス
(就学児)

月～金曜日 14:00～17:00

(学校休業日等) 10:00～17:00

職員・管理者(園長)・児童発達支援管理責任者
・児童指導員・保育士・社会福祉士・作業療法士
・大分県発達障がい者支援専門員

設備・プレイルーム・指導訓練室・調理室・医務室
・静養室・浴室・便所・事務室・洗面所・倉庫
・相談室・園庭・砂場・ブランコ・設置遊具

その他・保護者会・地域交流・保育所等訪問支援

嘱託医・坂ノ市こどもクリニック

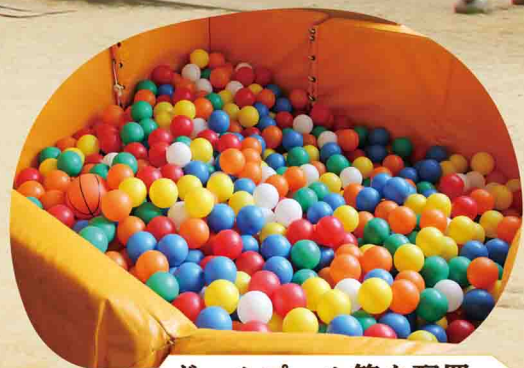


以上！！
いっぱい使って遊べます！！



リングホース

広さ72㎡を超えるホールには大型遊具



ボールプール等を配置



こどもの遊び場の代名詞「ドカン」かくれんぼに役立ちます



なごみコーヒー立ち上げ座談会

橋.. なごみコーヒーが一年経ちました。B型でコーヒーするってなった時どう思った？

中.. 小さい時からなごみを利用して人達がB型に作業に来るとなると、なごみは遊びの場所だった所が仕事をする場所になるというギャップをどう埋めるかを考えて、仕事と休憩のメリハリを大事にしたいなと思ってたんです。そこから活動中に守って欲しいことのB型のルールを作ったり、なごみは引き続き落ち着く場所だ、「嬉しい・楽しい」感情を感じる場所であって欲しいなと思ってたので、休憩中は皆でゆっくりするか、職員も利用者さんも一緒に楽しく話したり好きなことをする時間って休憩中も大事にしています。

橋.. なごみコーヒーのお勧めポイントやこだわっている所を教えてください。

三.. 先ず、うちは自家焙煎。焙煎機を建物の中に置いて焙煎したての豆をすぐに提供、買っていた点です。自家焙煎の良いところは新鮮な豆。コーヒー豆は生鮮食品なので焙煎して数日後から一週間ぐらいが一番美味しく飲めると言われているんです。普段のスーパードで並んでいるものより絶対新鮮で美味しいコーヒーを提供出来ています。今コーヒー豆自体も常備6種類ストレートとオリジナルブレンドと深煎りブレンドっていう2種類。よく好まれて出ていますね。オリジナルブレンドに関しては、6種類の中から豆を選び、ちよつとした配分で結構味が変わるんですよ。誰が飲むんだろう？と考えながら作るのが大変だったし楽しかったです。犬飼町って片田舎で福祉の事業所がやるとなると、年齢層も色々絞られてきて、好きな人だけが来るわけじゃないだろうなと思ったので、コーヒー好きじゃない人も飲みやすいようにスッキリとしたコーヒーを目指してブレンドを作りました。

橋.. B型の作業って今どんなことをしている？
中.. 一番多くしている作業はドリップパックに詰める作業で、大体1時間に2、3人で80個出来ます。

橋.. 丁寧な仕事だね。自家焙煎する前のピッキングも細やかな作業だね。

三.. 麻袋の大きな袋で海外から届くんですけど、来た豆ってすぐ焼ける訳ではなくて、ダメな豆もあれば石も入っていたりあるんですよ。取り除いてからじゃないと焙煎出来ないのですね、お盆に広げて皆で取って貰ってます。それも最初利用者さんがするの難しいかなって思ってたけど..

中.. そうですね。利用者さんまで取っていいの範囲が分かりにくくて.. 検討した結果、完全に割れたり半分は取ってもらってコップに入れる。他のこれは分からないなど判断に困るものは別の所に置いてもらう。この2つを区別して貰う事が今の作業をスムーズに出来る様になった要因です。

橋.. 一年ぐらいかかったよね。

中.. かかりましたね。

橋.. この作業苦手とか出てきたね。それでも向き合ってたじゃないよう距離や時間を置いたり工夫しながらやってきて成果となったね。この前お給料いっぱい貰って嬉しそうだったね。

橋.. B型の人って個別面談した時にすごく目標意識が高くて、何かルールとか設けている？
中.. メリハリをつける為にも作業中のルールを作っています。利用者さんと話して大事にしたい事を5つ出したんです。その中でも2つ。これからは大事にしたいなって思っているんですけど、1つは作業室は作業をする部屋なので、大きな声は控えましょう。というのがあるんですけど、どうしてもカフェが建つとカフェの方が大事なんじゃないかと利用者さんもそう思った方も居ても作業が成り立っているからカフェが出来ているんだよという意味でのルールです。もう1つはなごみのB型のメンバーの私の一番好きなお店で、ずっと続けていて欲しいなと思うのが、自分から他の利用者さんや職員に僕、私これしましょうかって言って助けてくれるんですよ。お互いを助け合う。その優しい気持ちをこれからも大事にして欲しいので、ルールに入っています。

橋.. 素晴らしい。夕方のミーティングでB型の反省でいつもそこが重要視されて、普通ミー

ティングって課題行動を上げがちだけど、B型のこういう優しい声掛けがありましたって聞けるのがすごく嬉しい。ルールもこのカフェの作りも利用者さんと全部話して決めてるの、それっていつもすごいなって思っていて、当たり前なことだけ忘れちゃいけないことだね。

三.. 作業やルールもそうですが、お店の中も皆の思いが形となり散りばめられてますよね。
橋.. ログ作りのプレゼン資料を見返したら92枚あったんですよ。思い返してみたら泣けてくるんですけど、このうちのロゴって、デザインを学ばない女の子がいてね、なごみ工房立ち上げの時からうちの商品グッズを作るのを手伝ってくれて、デザインに携わっていて純粋に自分がデザインを学ぶ為にやりたい協力したいと言ってきて、それが始まりだったんですよ。おおよやさんが作ってくれたグッズってこのカフェにもいっぱいあるよね。

三.. グッズからPOPから何から何まで。
橋.. 通称おおよちゃんね。うちの店内は彼女の愛にも含まれているって感じですね。
中.. エプロンもですね。

三.. 正直、コーヒーショップのこのデザインのところがなかったらかなり難しい。

橋.. 無理やったらやろうね。

三.. この雰囲気作り自体難しかったと思う。
橋.. オープンの日にも多くの人が来てくださって、色んな人の思いに支えられて、なごみってそんな感じよね。人がいいよね。有難いね。

橋.. これからのなごみコーヒーを展開していきたい思いは？

三.. 僕はメインでは焙煎とメニュー開発と一周年記念という形でキッドコーヒーも販売しているんですけど、そういう商品関係とか焙煎技術の向上とかそういう所に力を入れていきたいなと。コーヒー好きなので。

中.. 私は温かい人たちが作っているこのコーヒーを、出来るだけ色々な人に知って欲しいです。

橋.. 営業や販路がまだ確立出来ない所があるからこの一年頑張っていきたいね。うちは皆利用者さんに還元できるから、そこはちょっと強化して頑張っていこうね。繋がりを増やしていきたいよね。

三.. そうですね。目に触れる機会を増やしたいので、今ホームページを新しく作っています。これからはネット販売をしたり、カフェの中に工房の生活介護の作家さんが作った作品もあるし。
橋.. これからもなごみコーヒーを皆で盛り上げていこうね。なごみ園の皆と子供たちと地域の人たちと頑張っていこう。

なごみcoffee WEB SITE



インタビューアー
橋本友紀

なごみ園 支援係長



中田真子

なごみ園 支援員



三宮英朗

なごみ園 主任補支援員



令和5年度 オープンスクール・公開療育を実施しました

令和5年8月9日（水）、9月7日（木）、発達支援に悩むあなたの味方になりたいとの思いから萌葱の郷主催での子育て総合支援センターオープンスクールを開催しました。こざいこども園と児童発達支援センターわくわくかんが隣接しており、当日は見学を始め、ドラマティック保育やリーダーチャートの活用法に関する講義の他、現場職員たちによる分野別相談会を実施いたしました。

また、令和6年2月9日（金）、3月8日（金）には、なかよしホールにてめぶき園、どんこの里いぬかい、なごみ園と成人の利用者支援に対する公開療育を実施しました。強度行動障害者に対する関わり方や3事業所の見学や、ライフステージを通しての支援についての講義、3事業所の係長と参加者の皆さんで事例検討やケースカンファレンスを行いました。

どちらも、県内外の多くの支援者の方に来ていただき、1日と短い時間ではありましたが、参加者の皆さんと様々な事例を通しながら、お互いの失敗談や成功例を話しているうちに時間はあっという間に終了時刻になってしまい、時間が足りないくらいでした。終了後のアンケートでも、「事業所に戻って実践したい」「参考になった」等の嬉しい意見を数多くいただきました。私たち職員も県内外の多くの事例を知ることができ、お互いが切磋琢磨しあう良い研修になったと思います。

強度行動障害者研修



髪引っ張られても抵抗しませんよ～

施設見学（コーヒー事業）



新しい環境でも細かく丁寧な説明が大切

エコ課作業見学



アルミ缶を潰したり行動特性を活かします

自己紹介&ディスカッション



皆さんの心配や困り事など共有して糸口を探求

食堂見学



規則正しい生活が心の安定に

生活訓練棟見学



生活の安定向上につなげます
手工芸課制作見学

アート課制作見学



特性に合わせた活動がアート作品へ！

陶芸課制作見学



窯も用意！陶器や作品がTシャツにも



機織り商品見学



イベントや展示でグッズ販売も行います！

令和4年度 研修委員会 年間活動報告

月	日	開催	研修内容・演題	講師
4月	3日	キャリアパス研修 ①	萌葱の郷の理念・これまでの歩み・展望について	社会福祉法人萌葱の郷 理事長 五十嵐 康郎
	3日	キャリアパス研修 ②	萌葱の郷の事業内容について (法人内事業所見学)	各事業所の管理者等
	28日	キャリアパス研修 ③	接遇マナー研修	障がい福祉サービス事業所 どんこの里いぬかい 施設長 近藤 暢秀
5月	26日	キャリアパス研修 ⑤	自閉症・発達障がいの基礎知識 (心の理論について)	大分県発達障がい者支援センターECOAL 副センター長 田中 秀征
6月	2日	事業所内研修	療育活動中の思考について	ライフサポートセンター なごみ園 施設長 秋月 正博
	16日	キャリアパス研修 ④	関係性の構築に向けた事例検討	大分県発達障がい者支援センターECOAL センター長 五十嵐 猛
7月	7日	キャリアパス研修 ⑦	てんかんについて	障害者支援施設 めぶき園 看護師 戸高 あすか
	22日	事業所内研修	子どもと豊かなコミュニケーションを築く インリアル・アプローチ	臨床心理士 合田 紀子
	27日	キャリアパス研修 ⑨-1	AED研修	株式会社サニクリーン
8月	8日	キャリアパス研修 ⑨-2	AED研修	株式会社サニクリーン
9月	22日	中堅職員研修	先輩職員体験談・意見交換会	障がい福祉サービス事業所どんこの里いぬかい 支援係長 工藤 貴志 こども発達・子育て支援センターわくわくかん 支援係長 内村 雅也 大分県発達障がい者支援センター ECOAL 支援係長 田口 敏郎 大分県発達障がい者支援センター ECOAL 主任相談員 末松 綾美 社会福祉法人萌葱の郷 法人本部 主任事務員 三浦 美智代 ライフサポートセンターなごみ園 主任補佐員 宮野 文徳
10月	20日	キャリアパス研修 ⑥	虐待防止・身体拘束について	障害者支援施設めぶき園 園長 福田 和彦
	28日	事業所内研修	五蘊シートを活用した事例検討会 (こどもの支援・保護者支援)	こざいこども園 園長 五十嵐 猛
11月	4日	事業所内研修	不登校児についての対応や心の授業	大分市立明野中学校 森 裕佳 (SV派遣)
	25日	事業所内研修	こどもの運動発達や発達段階に応じた 運動面の関わりのポイント	こども発達支援センター大分なごみ園 支援係長 釘宮 慎太郎
	29日	事業所内研修	乳幼児のAED装着方法と 怪我等の初期対応について	へつぎ保育園 看護師 塚本 奈央
12月	1日	キャリアパス研修 ⑧	感染症について	障がい福祉サービス事業所どんこの里いぬかい 看護係長 首藤千鶴代 いぬかいこども園 看護師 山田 孝美 へつぎ保育園 看護師 塚本 奈央
1月	12日	事業所内研修	保育の見える化について	こざいこども園 副園長 後藤 美穂
	27日	事業所内研修	五蘊シートを活用した事例検討会 (こどもの支援・保護者支援)	こざいこども園 園長 五十嵐 猛
2月	15日	事業所内研修	〇くんと正平さん ～アスペルガー症候群への余暇支援～	ホームヘルプサービスセンターももたろう 松田 正平
3月	19日	事業所内研修	保護者の思い	障害者支援施設めぶき園 保護者 矢野 丞
	22日	事業所内研修	クレーム対応	大分県発達障がい者支援センターECOAL 副センター長 田中 秀征
	23日	事業所内研修	成年後見制度について	行政書士 春野 慶司

大分市

法人本部

大分県大分市中戸次 5620-1
TEL 097-574-8688 FAX 097-574-8687
honbu@moeginosato.net

へつぎ保育園

大分県大分市中戸次 5620-2
TEL 097-574-8673 FAX 097-574-8674
hetsugihokuen@moeginosato.net

大分県発達障がい者支援センター ECOAL

大分県大分市中戸次 5628 番地の 1
TEL 097-578-6952 FAX 097-578-6953
ecoal@moeginosato.net

こざいこども園

大分県大分市大字屋山 1658-6
TEL 097-528-9900 FAX 097-528-9911
kozai@moeginosato.net

わくわくかん / 相談支援事業所 プラスα

大分県大分市大字屋山 1658-1
TEL 097-592-8989 FAX 097-592-8990
waku2can@moeginosato.net

こども発達支援センター 大分なごみ園

大分県大分市丹生 210-3
TEL 097-524-3636 FAX 097-524-3637
oointanagomien@moeginosato.net

グループホームかわしま・へつぎ棟

大分県大分市中戸次 4454-1
TEL 097-578-8323 FAX 097-578-8324
hetsuginagomi@moeginosato.net

豊後大野市

障害者支援施設 めぶき園

大分県豊後大野市犬飼町下津尾 4355-10
TEL 097-578-0818 FAX 097-578-0819
mebukien@moeginosato.net

ホームヘルプサービスセンター らすかる (めぶき園内)

大分県豊後大野市犬飼町下津尾 4355-10
TEL 097-578-1888 FAX 097-578-0819
rasukaru@moeginosato.net

相談支援事業所 プラス (ゆうゆうキッズ内)

大分県豊後大野市犬飼町田原 1416-1
TEL 097-578-1500 FAX 097-578-0166
plus@moeginosato.net

障がい福祉サービス事業所 どんこの里いぬかい

大分県豊後大野市犬飼町久原 1863 番地 8
TEL 097-578-0077 FAX 097-578-1226
donko@moeginosato.net

グループホーム かわしま

大分県豊後大野市犬飼町下津尾 3709-8
TEL 097-578-0885

ライフサポートセンター なごみ園

大分県豊後大野市犬飼町大寒 2149 番地 1
TEL 097-586-8070 FAX 097-586-8071
nagomi@moeginosato.net

いぬかいこども園

大分県豊後大野市犬飼町田原 1419
TEL 097-578-0706 FAX 097-578-0710
inukai-hokuen@moeginosato.net

いぬかい子育て支援センター ゆうゆうキッズ

大分県豊後大野市犬飼町田原 1416-1
TEL 097-578-0188 FAX 097-578-0166
youyoukids@moeginosato.net

こども発達・子育て支援センター なかよしひろば

大分県豊後大野市犬飼町田原 1414-1
TEL 097-586-8811 FAX 097-586-8818
nakayoshi@moeginosato.net

いぬかいこども園 なかよしホール

大分県豊後大野市犬飼町田原 1421-40

編集後記

梅雨の訪れとともに日差しが強い日が増えてきました。私が働いている場所は子どもたちが通う事業所になります。暖かくなり昆虫が増えてきて子どもたちは大喜び!自由遊びの時に虫探しをして過ごす子も多いです。私も幼少期はカブトムシやクワガタ、トノサマバツタなどに憧れて、親に頼み込んで各所連れて行ってもらったものです。そのおかげか、虫が触れない職員もいる中子どもたちと虫探しに勤しみ、期待に応えられるように頑張っています! (笑) 雨の日でも傘を差して長靴を履いてのお散歩も楽しいですね。水たまりもみんな大好き!来たる夏に向けてスタミナをつけて乗り越えていきましょう!

発行者: 社会福祉法人 萌葱の郷 大分県大分市中戸次 5620 番地 | TEL 097-574-8688